

2007年度決算について

◆決算概要

2007年度は、開設2年目を迎えた経営学部・現代心理学部および文学部をはじめとする新学科のスムーズな運営、2008年度に開設を迎えた新学部・新学科および大学院の改編等の開設準備作業、また、本学が持続的な発展をしていくために必要な教育環境施設の改善、財政基盤強化のための各種特定資産の充実、地域連携・社会貢献の積極的展開、国際交流の推進、FDおよびキャリア支援事業等、予算編成時に挙げた重点課題を積極的に推進しました。

教育研究面の整備については、2008年4月の異文化コミュニケーション学部、コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科、現代心理学研究科映像身体学専攻の新設に向けた準備を行いました。また、コオプ教育・インターンシップオフィスを中心に、学外諸機関と協力したキャリア教育プログラムを実施したほか、大学教育開発・支援センターでは、授業評価アンケートによる教育環境の更なる改善向上・カリキュラム改革に取り組みました。さらに、リサーチ・イニシアティブセンターでは、現在推進中の研究プロジェクトのマネジメント支援のほか、新たなプロジェクト型研究の創出や外部資金の獲得、産学連携・地域連携の強化など、総合的な研究活動支援を実施しました。

施設整備面では、新座キャンパスの教室整備やAV機器の更新、本館・タッカーホール等の耐震診断を実施しました。また、新教室棟や太刀川記念交流会館の建設工事、さらには5号館コモンルームの整備、8号館のマルチメディア装置の更新、トイレや広場の整備など、キャンパス環境の改善充実を進めました。

財政基盤強化策では、部署毎に業務の見直しを実施し、業務の委託化やアウトソーシングを取り入れ一層の経費節減策に努めました。また、受託事業や各種補助金の獲得を積極的に行い、外部資金獲得を推進するとともに、本学が持続的に発展していくために必要な各種引当特定資産や基金への継続的な積み増しを行いました。この他、立教学院全体での資金合同運用をより積極的に推し進めた結果資産運用収入の改善に繋がりました。

◆消費収支計算書の概要

《消費収入の部》

1. 学生生徒等納付金

学生生徒等納付金は、2006年度開設学部・学科の学年進行による学生数の増加により、前年度比で7億8,800万円、予算比では5億2,200万円増の186億2,100万円となりました。帰属収入全体に占める学生生徒等納付金の割合は、前年度に比べ0.3ポイントダウンし75.1%となりました。

2. 手数料

入学検定料が主な項目の手数料は、一般入試およびセンター入試での志願者数が増加し前年度比9,900万円、予算比4億9,200万円増の22億1,000万円となりました。

3. 補助金

補助金は、研究設備・研究装置施設の補助金が少なかったこと、私立大学等経常費補助金の一般補助が減少したことにより、全体では前年度比2億2,300万円減少したものの、予算比では1,500万円増の20億9,300万円となりました。

4. 資産運用収入

資産運用収入は、2002年度より行っている立教学院本部（以下、学院本部）での合同運用の効果により、前年度比5,200万円、予算比1億1,100万円増の2億4,400万円となりました。

5. 事業収入

事業収入は、リサーチ・イニシアティブセンターを中心にした産学官連携へ積極的に取り組みましたが、受託事業収入、付属事業収入がともに減少したため、前年度比2,700万円の減少、予算比では2,200万円増の1億6,300万円となりました。

6. 雑収入

雑収入は、予算見込みより研究関連収入が大幅に増加しましたが、私立大学退職金財団交付金が減少したことにより、前年度比1,500万円の減少、予算比では3,000万円増の5億9,500万円となりました。

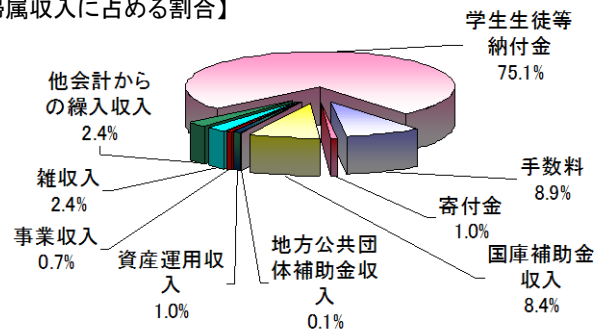
7. 帰属収入

この結果、帰属収入は予算比で18億8,200万円増の247億8,500万円となりました。また、これより基本金組入額16億1,400万円を差し引いた消費収入は、予算比15億4,000万円増の231億7,100万円となりました。

【消費収支計算書】 2007年4月1日から2008年3月31日まで (単位:千円)

		予 算	決 算	差異(△印超過)
		金 額	金 額	
消費収入の部	学生生徒等納付金	18,098,915	18,620,582	△ 521,667
	手数料	1,718,229	2,209,752	△ 491,523
	寄付金	112,625	256,729	△ 144,104
	国庫補助金収入	2,076,885	2,091,909	△ 15,024
	地方公共団体補助金収入	1,200	1,342	△ 142
	資産運用収入	132,881	243,723	△ 110,842
	事業収入	141,513	163,284	△ 21,771
	雑収入	564,879	594,633	△ 29,754
	他会計からの繰入収入	56,437	603,452	△ 547,015
	帰属収入合計	22,903,564	24,785,407	△ 1,881,843
基本金組入額合計		△ 1,272,771	△ 1,614,182	341,411
消費収入の部合計		21,630,793	23,171,225	△ 1,540,432
消費支出の部	人件費	12,240,679	12,034,222	206,457
	教育研究経費	7,469,374	7,303,328	166,046
	管理経費	1,617,900	1,519,049	98,851
	他会計への繰入支出	16,163	44,155	△ 27,992
	借入金等利息	42,658	42,659	△ 1
	資産処分差額	58,030	105,740	△ 47,710
	徴収不能引当金繰入額等	6,959	11,535	△ 4,576
	予備費	69,040	—	69,040
	消費支出の部合計	21,520,803	21,060,689	460,114
	当年度消費収入超過額	109,990	2,110,536	—
前年度繰越消費支出超過額	6,816,658	6,816,658	—	
翌年度繰越消費支出超過額	6,706,668	4,706,122	—	

【帰属収入に占める割合】



《消費支出の部》

1. 人件費

人件費は、教員人件費で予算比2,800万円増、職員人件費で4,100万円減となりました。また、退職給与引当金繰入額が予算見込みより1億9,300万円減少したことから、人件費全体では2億600万円減少の120億3,400万円となりました。

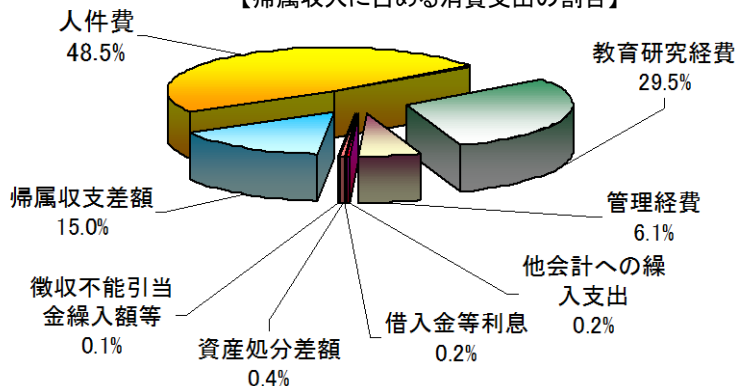
2. 教育研究経費

教育研究経費は、前述の通り新学部・新学科開設準備のほか、多岐にわたる教育・研究環境の一層の充実と、地域連携・産学連携の社会貢献の拡大など、さまざまな施策や活動に取り組んできた結果、前年度比では5億9,900万円の増加となりました。ただし、経費節減努力や業務の効率化を推し進めてきたこと、各種業務委託経費が当初予算を下回ったこと等により、予算比では1億6,600万円減の73億300万円となりました。

3. 消費支出

消費支出合計では、予算比4億6,000万円減の210億6,100万円となりました。この結果、消費収入から消費支出を差し引いた当年度消費収支差額は21億1,100万円の収入超過となりました。

【帰属収入に占める消費支出の割合】



◆資金収支計算書の概要

消費収支計算書と重複するものについては説明を省略し、資金収支計算書特有の内容について説明します。

《資金収入の部》

1. 前受金収入

前受金収入は、2008年度入学者が予算編成時の見込みより増加したため、予算比2,600万円増の56億3,300万円となりました。

2. その他の収入

その他の収入では、前期末未収入金が予算よりも多かったこと、支払資金としての運営資金特定資産の回収が予算を上回ったことから、学院本部からの預け金回収収入は予算額を大幅に上回りました。(立教大学では資産の効率的な運用管理を図るため、学院本部で資産の合同運用を行っています。このため各種支払を行う際には学院本部から大学へと資金を戻して支払いを行うことから『その他の収入』に計上し、一方、大学から学院本部に資金を預ける際には『その他の支出』として計上しています。)

《資金支出の部》

1. 施設・設備関係支出

施設・設備関係の支出では、池袋キャンパスおよび新座キャンパスの教室整備、AV機器更新を進め、前年度比1億2,700万円増の16億4,300万円となりました。

2. その他の支出

その他の支出において、教育・研究支援のために各種引当特定資産に積み増しを行いました。また、奨学基金である第3号基本金に7,000万円を積み増したほか、課外体育施設充実のための引当特定資産に1億2,000万円の積み増しを行いました。また、『その他の収入』同様、学院本部での合同運用効率化のため、学院本部への預け金支出が大幅に増加しました。

3. 次年度繰越支払資金

次年度繰越支払資金は、学院本部預け金である運営資金引当特定資産を加算し実質的な次年度繰越支払資金を算出すると、前年度比7億2,100万円増の118億2,000万円となりました。



太刀川記念交流会館

【資金収支計算書】 2007年4月1日から2008年3月31日まで (単位:千円)

	予 算	決 算	差異(△印超過)	
収入の部	学生生徒等納付金収入	18,098,915	18,620,582	△ 521,667
	手数料収入	1,718,229	2,209,752	△ 491,523
	寄付金収入	112,625	139,926	△ 27,301
	補助金収入	2,078,085	2,093,251	△ 15,166
	資産運用収入	132,881	243,723	△ 110,842
	事業収入	141,513	163,284	△ 21,771
	雑収入	564,879	566,975	△ 2,096
	他会計からの繰入収入	56,437	603,452	△ 547,015
	前受金収入	5,607,527	5,633,359	△ 25,832
	その他の収入	17,869,521	19,506,404	△ 1,636,883
	資金収入調整勘定	△ 5,697,757	△ 5,906,694	208,937
	前年度繰越支払資金	1,408,358	1,408,358	-
	収入の部合計	42,091,213	45,282,373	△ 3,191,160
支出の部	人件費支出	12,794,997	12,697,942	97,055
	教育研究経費支出	5,746,111	5,538,528	207,583
	管理経費支出	1,565,143	1,462,886	102,257
	他会計への繰入支出	16,163	44,156	△ 27,993
	借入金等利息支出	42,658	42,659	△ 1
	借入金等返済支出	138,590	138,590	0
	施設関係支出	1,005,965	1,327,036	△ 321,071
	設備関係支出	411,163	315,614	95,549
	その他の支出	15,074,753	22,485,160	△ 7,410,407
	予備費	23,505	-	23,505
資金支出調整勘定	△ 320,136	△ 339,236	19,100	
次年度繰越支払資金	5,592,301	1,569,038	4,023,263	
支出の部合計	42,091,213	45,282,373	△ 3,191,160	

◆貸借対照表の概要

1. 有形固定資産

建物、構築物については、太刀川記念交流会館の建築工事があったものの、減価償却により、合計で6億400万円減少しました。

2. その他の固定資産・流動資産

その他の固定資産では、減価償却引当特定資産に1億5,000万円、退職給与引当特定資産に3億3,000万円、第3号基本金引当特定資産に7,000万円、建設資金引当特定資産に20億円を積み増した他、運営資金引当特定資産が5億6,000万円増加し、合計で、引当特定資産および第3号基本金引当資産が34億1,500万円増加しました。また、大学の現金預金残高は、学生生徒等納付金等の収入増に伴い1億6,100万円増加の15億6,900万円となりました。

3. 負債の部

借入金については約定返済が進み、また、退職給与引当金も減少したため、負債合計では5億8,300万円の減少となりました。

4. その他

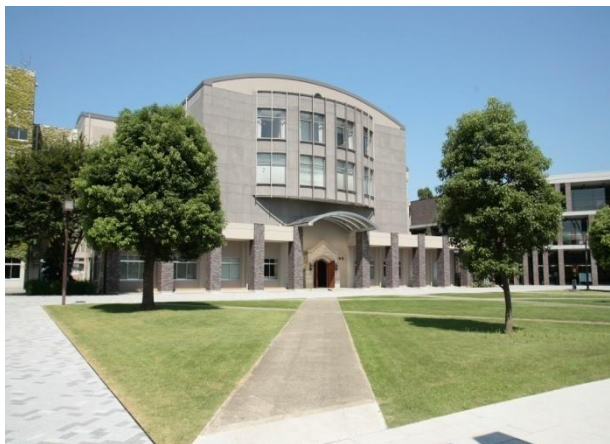
資産総額は、基本金の増加分17億2,400万円、負債の減少分5億8,300万円に消費収支差額の増加分(当年度消費収入超過額)21億1,100万円を加えて、合計で32億5,200万円増加の658億8,300万円となりました。

【貸借対照表】

2008年3月31日現在

(単位:千円)

科目	2007年度末	2006年度末	増減
固定資産	63,815,840	60,510,255	3,305,585
有形固定資産	38,945,396	38,999,631	△ 54,235
土地	2,673,886	2,293,087	380,799
建物・構築物	26,041,685	26,645,555	△ 603,870
機器備品	1,834,783	1,939,738	△ 104,955
図書	8,147,607	8,114,882	32,725
車輛	2,111	2,814	△ 703
船舶・舟艇	2,618	3,554	△ 936
建設仮勘定	242,707	0	242,707
その他の固定資産	24,870,444	21,510,624	3,359,820
長期貸付金	201,994	260,733	△ 58,739
諸引当特定資産	24,658,023	21,243,309	3,414,714
その他	10,427	6,582	3,845
流動資産	2,067,375	2,120,824	△ 53,449
現金預金	1,569,038	1,408,358	160,680
未収入金	466,908	677,060	△ 210,152
その他	31,429	35,405	△ 3,976
資産の部合計	65,883,215	62,631,079	3,252,136
負債の部			
固定負債	6,599,622	7,429,590	△ 829,968
長期借入金	2,635,010	2,773,600	△ 138,590
退職給与引当金	3,964,612	4,655,990	△ 691,378
流動負債	6,319,992	6,072,821	247,171
短期借入金	138,590	138,590	0
前受金	5,633,359	5,439,786	193,573
その他	548,043	494,445	53,598
負債の部合計	12,919,614	13,502,412	△ 582,798
基本金の部合計	57,669,723	55,945,325	1,724,398
消費収支差額の部	△ 4,706,122	△ 6,816,658	2,110,536
負債の部、基本金の部、及び消費収支差額の部合計	65,883,215	62,631,079	3,252,136



《新座キャンパス》



《池袋AV教室》



《太刀川記念交流会館内部》